

公共下水道事業会計

令和元年度下半期 大竹市公共下水道事業損益計算書

(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	222,569,483		
(2) 一般会計負担金	149,681,598		
(3) その他営業収益	34,508,271	406,759,352	
2 営業費用			
(1) 管渠費	16,863,959		
(2) ポンプ場費	55,485,326		
(3) 処理場費	167,784,105		
(4) 業務費	11,449,201		
(5) 総係費	13,112,708		
(6) 減価償却費	428,131,883		
(7) 資産減耗費	9,674,321		
(8) その他営業費用	0	702,501,503	
営業損失(△)			△ 295,742,151
3 営業外収益			
(1) 受取利息	9,956		
(2) 他会計負担金	30,527,812		
(3) 長期前受金戻入	234,630,894		
(4) 雑収益	168,514	265,337,176	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	20,225,790		
(2) 雑支出	13,358,814	33,584,604	231,752,572
経常損失(△)			△ 63,989,579
5 特別利益			
(1) 固定資産売却益	0		
(2) 過年度損益修正益	0		
(3) その他特別利益	5,352,000	5,352,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	64,167		
(2) その他特別損失	0	64,167	5,287,833
当期純損失(△)			△ 58,701,746
前期繰越利益剰余金			500,793,929
その他未処分利益剰余金変動額			0
当期末処分利益剰余金			442,092,183

令和元年度大竹市公共下水道事業貸借対照表
(令和2年3月31日)

資 産 の 部

1 固定資産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		1,859,646,963		
ロ 建 物	1,072,552,320			
減価償却累計額	<u>△ 669,079,855</u>	403,472,465		
ハ 構 築 物	7,300,993,585			
減価償却累計額	<u>△ 2,668,116,842</u>	4,632,876,743		
ニ 機 械 及 び 装 置	4,847,032,736			
減価償却累計額	<u>△ 2,454,540,271</u>	2,392,492,465		
ホ 車 両 運 搬 具	2,515,236			
減価償却累計額	<u>△ 1,767,950</u>	747,286		
ヘ 工 具 , 器 具 及 び 備 品	2,044,122			
減価償却累計額	<u>△ 1,595,589</u>	448,533		
ト 建 設 仮 勘 定		156,522,196		
有形固定資産合計			9,446,206,651	
(2) 無形固定資産				
イ 施 設 利 用 権		50,682,000		
ロ 電 話 加 入 権		<u>2,016,000</u>		
無形固定資産合計			52,698,000	
固定資産合計				9,498,904,651
2 流動資産				
(1) 現 金 預 金			822,985,865	
(2) 未 収 金	230,638,344			
貸倒引当金	<u>△ 1,938,437</u>	228,699,907		
(3) 貯 蔵 品			179,200	
(4) その他流動資産			<u>300,000</u>	
流動資産合計			1,052,164,972	
資産合計			<u>10,551,069,623</u>	

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,406,892,151			
ロ その他の企業債	16,720,000			
企業債合計			2,423,612,151	
(2) 庁舎建設負担金			49,445,000	
(3) 引当金				
イ 修繕引当金	39,193,517			
ロ 退職給付引当金	17,475,000			
引当金合計			56,668,517	
固定負債合計				2,529,725,668
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	194,166,652			
ロ その他の企業債	14,038,000			
企業債合計			208,204,652	
(2) 庁舎建設負担金			1,237,000	
(3) 引当金				
イ 賞与引当金	3,972,764			
ロ 法定福利費引当金	769,236			
引当金合計			4,742,000	
(4) 未払金			366,279,511	
(5) その他流動負債			1,078,535	
流動負債合計				581,541,698
5 繰延収益				
長期前受金			7,000,941,337	
収益化累計額			△ 3,180,338,353	
繰延収益合計				3,820,602,984
負債合計				<u>6,931,870,350</u>

資 本 の 部

6 資 本 金

(1) 自 己 資 本 金

イ 組 入 資 本 金
 自 己 資 本 金 合 計
 資 本 金 合 計

717,772,532

717,772,532

717,772,532

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

イ 受 贈 財 産 評 価 額
 ロ 負 担 金
 ハ 国 庫 補 助 金
 ニ 一 般 会 計 補 助 金
 ホ その他資本剰余金
 資 本 剰 余 金 合 計

924,074,950

69,225,766

457,535,084

1,182,151

868,516,607

2,320,534,558

(2) 利 益 剰 余 金

イ 減 債 積 立 金
 ロ 建 設 改 良 積 立 金
 ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金
 利 益 剰 余 金 合 計
 剰 余 金 合 計
 資 本 合 計
 負 債 資 本 合 計

27,600,000

111,200,000

442,092,183

580,892,183

2,901,426,741

3,619,199,273

10,551,069,623

令和元年度注記表

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・ 貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く。)

- ・ 減価償却の方法

定額法

- ・ 主な耐用年数

建物 24 ～ 50 年

構築物 30 ～ 50 年

機械及び装置 15 ～ 20 年

車両運搬具 2 ～ 5 年

工具、器具及び備品 2 ～ 10 年

(2) 無形固定資産

- ・ 減価償却の方法(リース資産を除く。)

定額法

- ・ 耐用年数

施設利用権 55 年

(3) リース資産

- ・ 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

地方公営企業法施行規則第55条第2号の規定により、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

- ・ 職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における職員に対する退職手当の要支給額(18,538,000円)から、広島県市町総合事務組合における積立金相当額(1,063,000円)を控除した金額を計上している。

(2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

- ・ 職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

- ・ 債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

(4) 修繕引当金

- ・ 平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととしている。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は164,878,670円である。

III リース契約により使用する固定資産

賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に関する事項

未経過リース料相当額

1年内 848,500 円

1年超 2,518,500 円

計 3,367,000 円

IV その他の注記

賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩し

令和元年度において、期末勤勉手当を支給するため、賞与引当金3,387,004円、法定福利費引当金647,679円を取り崩した。

貸倒引当金の取崩し

令和元年度において、不納欠損処理のため、275,681円を取り崩した。

令和元年度下半期 大竹市公共下水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

公共下水道は住民が安心して快適な生活を営むうえで必要不可欠なものであり、その良好な生活環境の維持と公共用水域の水質保全を図るために、施設の改築更新や維持管理などを行いながら事業運営を行っています。

また、本市の下水道整備は地方の小都市としては比較的早くから事業展開を行ってきたことで、市街化区域内においてはほぼ整備が終わったものとなっています。

今年度も利益を確保することができましたが、施設の老朽化による改築更新費の増大や処理人口が年々減少していることで、下水道経営は非常に厳しい状況となっています。

今後も安定した事業経営を行うために、さらなる経営状況の改善に努めてまいります。

① 営 業

令和元年度下半期の有収水量は、1,432,710m³（1日平均7,872m³）で、令和元年度上半期と比較して、17,086m³（1.21%）の増加となりました。

本市では、人口普及率は95.4%に達しており、区域内水洗化率は99.6%で、全国的に見ても高い水準を維持しています。

② 建設改良（消費税及び地方消費税込み）

当期に実施した大規模な工事等は、以下のとおりです。

・小島汚水中継ポンプ場（合流）電気設備改築更新工事	126,203,200円
・小島汚水中継ポンプ場（合流）機械設備改築更新工事	100,658,100円

③ 経理の状況（消費税及び地方消費税抜き）

令和元年度下半期における収支状況は次のとおりです。

収益的収支	収入総額	677,448,528円
(消費税及び地方消費税抜き)	支出総額	736,150,274円
	差引損失額	53,497,020円
資本的収支	収入総額	380,891,478円
(消費税及び地方消費税込み)	支出総額	429,344,547円
	差引不足額	48,453,069円

(2) 議会の議決事項

① 予算決算に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第11号	令和2年度大竹市公共下水道事業会計予算	R2. 3. 27

② 条例に関する事項

議案番号	件名	議決年月日
議案第26号	大竹市水道事業、工業用水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	R2. 3. 11

(3) 職員に関する事項

① 職員の平均給与

平均給料月額	平均年齢	平均勤続年数	人員	備考
360,877	47歳 1ヶ月	22年	5名	

② 市長の同意を必要とする主要職員の任免

該当事項なし

③ 給与改定

一般職の職員の給与に関する条例の一部改正に伴う「大竹市上下水道局職員の給与の支給に関する規程」の一部改正により給料表を改定し、平成31年4月1日から施行しました。

(4) 使用料その他供給条件の設定、変更に関する事項

消費税率及び地方消費税率の改定に伴い、令和元年10月1日から税率引き上げ分を料金に転嫁しました。

2. 工事の概況

(1) 建設工事及び改良工事の概況

工 事 名	工 事 内 容	総工事費	着工期日 竣工期日		備 考
			年月日		
管渠布設工事 (1～40工区外)	立戸4丁目外35件 取付管布設外	円 25,170,460	R1.6.4 R2.3.31		
岩国大竹道路事業に伴う管渠 移設・撤去工事	汚水管渠移設・撤去	18,956,760	R1.5.17 R2.3.27		
玖波第一ポンプ場 非常用発 電機内蓄電池更新工事	蓄電池更新	1,298,160	R1.7.8 R1.9.27		
大竹下水処理場全室素・全り ん自動測定装置更新工事	自動測定装置更新	10,226,700	R1.10.8 R2.3.27		
小島汚水中継ポンプ場(合 流)電気設備改築更新工事	電気設備改築更新	126,203,200	H30.10.1 R2.3.19		平成30年度からの継続 費(総工事費は現年分)
小島汚水中継ポンプ場(合 流)機械設備改築更新工事	機械設備改築更新	60,658,100	H30.10.18 R2.3.19		平成30年度からの継続 費(総工事費は現年分)
小島汚水中継ポンプ場(合 流)機械設備改築更新工事	機械設備改築更新	40,000,000	H30.10.18 R2.3.19		平成30年度からの継続 費(総工事費は繰越分)
合 計		282,513,380			

(2) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工 事 費			備 考
		修繕費等	材料費	計	
管 渠 費	下水道管渠修繕外28件	円 11,726,180	円 0	円 11,726,180	
ポ ン プ 場 費	小島雨水排水ポンプ場No.2雨 水排水ポンプ駆動用ディーゼ ルエンジン修繕外7件	6,998,200	0	6,998,200	
処 理 場 費	大竹下水処理場 No.2汚泥脱 水機1,2ファン補修繕外6件	36,347,300	0	36,347,300	
合 計		55,071,680	0	55,071,680	

3. 業 務

(1) 業務量

① 水洗化戸数及び水洗化人口，人口

種 別	年度別		令和2年3月31日		令和元年9月30日		比 較		
	区 分	戸 数	人 口	戸 数	人 口	増 減	比 率	増 減	比 率
		戸	人	戸	人	戸	%	人	%
行政区域内人口		12,894	26,759	12,789	26,823	105	100.8	△ 64	99.8
処理区域内人口		12,214	25,516	12,111	25,560	103	100.9	△ 44	99.8
下水道接続人口		12,159	25,413	12,058	25,449	101	100.8	△ 36	99.9
人口普及率		95.35%		95.29%		0.06	100.1	—	—
区域内水洗化率		99.60%		99.57%		0.03	100.0	—	—

※人口普及率＝処理区域内人口／行政区域内人口

※区域内水洗化率＝下水道接続人口／処理区域内人口

② 年間処理水量

種 別	年度別	令和元年度下半期		令和元年度上半期		比 較	
		増 減	比 率	増 減	比 率	増 減	比 率
総処理水量		m ³ 3,328,080		m ³ 4,069,847		m ³ △ 741,767	% 81.8
現在最大処理水量	晴天時	(m ³ /日)	35,726	(m ³ /日)	35,726	0	100.0
	雨天時	(m ³ /日)	41,143	(m ³ /日)	41,143	0	100.0
現在晴天時平均処理水量		(m ³ /日)	20,743	(m ³ /日)	20,623	120	100.6
有収水量		1,432,710		1,415,624		17,086	101.2

4. 会 計

(1) 重要契約の要旨

①工事請負契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H30.10.1 R1.8.2 R1.12.11	円 180,360,000 1,878,800 3,964,400 (186,203,200)	小島汚水中継ポンプ場（合流）電気設備改築更新工事 〔平成30年度発注分〕	(株)安川電機 広島営業所
H30.10.18 R1.8.1	83,376,000 17,282,100 (100,658,100)	小島汚水中継ポンプ場（合流）機械設備改築更新工事 〔平成30年度発注分〕	(株)荏原製作所 中国支社
R1.10.8	10,226,700 (10,226,700)	大竹下水処理場全室素・全りん自動測定装置更新工事	藤本電業(株)

多段書きは1段目が当初契約，2段目以降が変更契約，（）内は合計額

②業務委託契約

契約年月日	契 約 額	契 約 内 容	契約の相手方
H28.3.14 H30.3.31 H31.3.31 R1.8.27 R2.3.31	円 1,198,800,000 1,423,440 3,107,160 6,660,000 4,820,822 (1,214,811,422) 246,800,822	大竹市下水道施設包括的維持管理等業務 (平成28～令和2年度長期継続契約)	三機環境サービス(株) 中国営業所
R1.6.11 R1.11.5	17,600,000 △5,879,500 (11,720,500)	小島雨水排水ポンプ場機械電気設備改築更新実施設計業務	(株)NJS 広島事務所
R1.6.11 R1.11.5	10,340,000 △1,222,100 (9,117,900)	小方ポンプ場機械電気設備改築更新実施設計業務	(株)NJS 広島事務所
R1.5.31	16,500,000 (16,500,000) 1,650,000	大竹市水道・工業用水道・下水道事業 経営戦略策定等業務 (工業用水道事業・公共下水道事業との共同契約 額) 契約期間：R1.5.31～R3.2.26	(株)NJS 広島事務所
		上記のうち令和元年度委託対象額	
		上記のうち令和元年度下水道事業対象額	

多段書きは1段目が当初契約，2段目以降が変更契約，（）内は合計額

③その他の契約

契約年月日	契約額	契約内容	契約の相手方
H30.10.25	円 38,536,560 (38,536,560) 881,388	大竹市上下水道料金システム及び大竹市公営企業会計システム等一式に係る賃貸借契約 (工業用水道事業・公共下水道事業との共同契約額) 契約期間：H30.10.25～R6.3.31 上記のうち令和元年度下水道事業対象額	(株)日立システムズ 中国支社 日立キャピタル(株)

多段書きは1段目が当初契約，2段目以降が変更契約，（）内は合計額

(2) 企業債及び一時借入金の概況

①企業債の概況

区 分	借 入 先	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高
		円	円	円	円
公共下水道 事業	財 務 省	428,788,857	0	73,596,525	355,192,332
	地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	1,561,801,705	172,100,000	66,561,703	1,667,340,002
	郵 政 事 業 簡 易 保 険	478,283,454	0	29,884,598	448,398,856
	広 島 県 信 用 漁 業 協 同 組 合 連 合 会	9,562,000	0	7,574,000	1,988,000
	(株) 西 京 銀 行	70,840,000	15,600,000	10,220,000	76,220,000
	広 島 信 用 金 庫	30,952,322	0	15,461,420	15,490,902
	(株) 広 島 銀 行	52,965,315	0	22,978,604	29,986,711
	(株) 四 国 銀 行	23,200,000	0	3,900,000	19,300,000
	(株) も み じ 銀 行	22,600,000	0	4,700,000	17,900,000
	合 計	2,678,993,653	187,700,000	234,876,850	2,631,816,803

②一時借入金の概況

該当事項なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

該当事項なし

(4) 受贈財産の取得状況

受贈年月日	種 類	内 容	譲 渡 者 名	受贈財産評価額
				円
R1.6.17	管 渠	東栄一丁目地内	ソノダノルホーム (株)	4,280,000
		合 計		4,280,000